

フットサル競技実施要項

1. 日程
予選 2025年 9月 13日(土)
準決勝・3位決定戦・決勝 2025年 9月 14日(日)
2. 会場
熊本県民総合運動公園スポーツ広場
3. 試合方法
 - (1) 予選ののち準決勝・3位決定戦・決勝を行い優勝・準優勝・3位を決定する。
 - (2) 試合時間は決勝戦以外はランニングタイム7-3-7とし、決勝戦のみブレイキングタイム10-5-10とする。
 - (3) 予選は勝ち点方式を採用する。(勝ち=3 引き分け=1 負け=0)
なお勝ち点で並んだ場合は得失点、総得点、当該チーム同士の勝敗の順番で判断する。
それでも決しない場合はじゃんけんにより勝敗を決する。
準決勝・3位決定戦に関しては、同点の場合ペナルティキック方式により勝敗を決定する。
決勝に関しては10分(5分ハーフ)の延長戦を行う。延長戦でも決しない場合には、ペナルティキック方式により決定する。
 - (4) 本大会において退場を命じられた選手は、その試合と次の試合の出場を停止する。
 - (5) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
 - (6) 試合の競技規則は当該年度(財)日本サッカー協会フットサル競技規則及び監督者会議申し合わせ事項による。(ただし、相手へのスライディング行為は禁止とする)
 - (7) 女子学生の参加を認め、女子選手の得点を2点とする。(それ以外は男子同様)
 - (8) 女子学生へのファールは原則PKとする。(PKはファールを受けた学生)
※女子学生へのファールは厳しくジャッジするものとする。
4. 審判
 - (1) 審判については大会運営委員会より別途委嘱する。また、ファウルカウントおよび得点カウントは前の試合のチームから各1名ずつ選出し担ってもらう。第1試合目に関しては、最終試合のチームより選出し担ってもらう。
5. 参加規程
 - (1) 選手の登録は1人1チームとし、複数のチームへの登録は認めない。外部者、登録外の者を起用した場合は、そのチームの出場を停止し失格とする。
 - (2) 選手登録は5名以上15名以下とし、試合中は監督・コーチ・トレーナー・交代選手のみベンチに入れるものとする。(複数チーム参加で監督(教員)が不足した場合は、登録学生の選手兼監督を認める)
 - (3) 交代に関しては競技開始前に登録した交代要員からアウトオブプレー、インプレーに関わらず可能。ただし、選手が交代ゾーンのラインより外に出るまで、交代者はピッチに入ることはできない。(試合中の交代は無制限で再びピッチに戻る事が可能)
 - (4) ユニフォームはチーム内同一が望ましいが、厳しい場合はビブス(背番号入りを各校で準備する事)でも可能。※ただし、パンツ、ソックスはチーム内で同色を着用すること。GKは必ず別色とする。
 - (5) 会場が人工芝のため、シューズはフットサル屋外用もしくはトレーニングシューズとし、すね当ての着用を義務付ける。
 - (6) エントリー表は各試合の15分前に本部に提出する。監督者会議にて登録選手確認のため学生証の提示を求めるため、試合当日は学校ごとに学生証のコピーを準備しておくこと。
 - (7) 虚偽登録などの違反行為が発覚した場合、当該チームは0-3の不戦敗とする。
 - (8) 試合開始時間は大会日程の試合時間を厳守し、試合開始時間までにメンバーが3人以上集まらないときは棄権とみなし、対戦相手の不戦勝とする。(3-0)
6. 試合球
 - (1) 各チームでMolten社製フットサルボール(4号球)を用意すること。
7. 注意事項
 - (1) 監督者会議は必ず監督またはコーチが出席すること。
 - (2) 試合当日の対戦校同士で試合のユニフォーム(ビブスの色)を確認し決定する。
 - (3) 試合会場内での練習は、会場の練習スペースを利用すること。(次の試合チーム優先)
 - (4) 交代選手はプレイ中においてチームのユニフォームを脱ぐか、ユニフォームと重ならない異色のビブス等を着用すること。
 - (5) 審判の判定には素直に従い、スポーツマンシップに則りフェアプレーを心掛けること。
 - (6) 腕時計やネックレス・ブレスレット・ピアス等のアクセサリ類の着用は禁止する。また、メガネはスポーツ専用のもの以外は着用しないこと。
 - (7) 大会中場内では禁煙とし、ゴミ等は各チームで責任を持って処分すること。
 - (8) 競技中の事故等の治療行為のための救急箱等は、各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。